

# グローバル政治の中の

*Sexuality and Violence in Global Politics*

# セクシュアリティと暴力



キャロル・ハリントン(ニュージーランド、ヴィクトリア大学)  
Carol Harrington(Victoria University, NZ)

『『有害な男性』と『性的危険にさらされる女性・少女』の統治  
——反性暴力政策による異性愛規範家族と家父長制の安定化』  
Governing toxic men and sexually vulnerable women and girls:  
The stabilization of heteronormative families and patriarchy through anti-sexual violence policies



工藤晴子(神戸大学)  
Haruko Kudo (Kobe University)

「難民とセクシュアリティ：脅威から保護の対象へ」  
Refugees and Sexuality: Shifting from a threat to a subject of protection



嶺崎寛子(成蹊大学)  
Hiroko Minesaki (Seikei University)

「ジェンダー・オリエンタリズムと定義する権力」  
Gendered orientalism and the power to define



コメント  
青山薫(神戸大学)  
Kaoru Aoyama (Kobe University)

総合司会・趣旨説明  
申琪榮(お茶の水女子大学ジェンダー研究所)

モデレーター  
本山央子(お茶の水女子大学ジェンダー研究所)

2023年12月8日(金)14:00~16:45

オンライン  
Zoom Webinar  
言語：日本語・英語(同時通訳)

- \*事前申込・登録制(参加無料)
- \*右のQRコードもしくは当研究所HPよりお申し込みください
- \*見逃し配信あり(通訳音声なし)。お申し込みの方にはリンクをお送りします

